

学 級 活 動 指 導 案

令和3年12月7日（火）第5校時 6年 指導者 担任

1 題材名 「がんから命を守るために自分にできることを考えよう」

学級活動（2）ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

2 題材について

（1） 児童の実態

題材に関する児童や学級の実態は、保健の授業（病気の予防：生活習慣病の予防）の中で少し触れているため、がんは生活習慣が原因で罹患することもあると理解している。しかし、具体的な生活習慣については考えられていない。また、喫煙や飲酒についての学習は3学期に予定している。

がんについてのアンケートでは、「がんはこわい病気だと思う」の問いに対し、そう思う82.6%、少しそう思う4.3%、わからない13.0%と回答し、「がんは治らない病気だと思う」の問いには、そう思う4.3%、少しそう思う65.2%、思わない26.1%と回答した。また、「がんを予防するための方法を知っている」の問いに対し、知っている8.7%、少し知っている34.8%、知らない56.5%と回答し、「知っている」と回答した児童は、ほとんどが「たばこを吸わない」を挙げ、具体的な生活習慣について回答する児童はいなかった。自由記述では、がんの予防や治療方法などについて知りたいと思っている児童が多く、がんについて正しく理解し、自分たちにできることを考えていくことが必要である。

（2） 議題（題材）選定の理由

がんは日本人の死亡原因として最も多く、生涯のうち国民の二人に一人はがん罹患する可能性がある。また、がん対策基本法の下、政府が策定したがん対策基本計画においても、子供に対し健康と命の大切さや自己管理、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい知識をもつよう教育することを目指し、学校教育の中でがん教育を実施することが求められている。

この内容は、日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康や安全に関するもので、児童に共通した問題であり、心身の機能や発達、心の健康についての理解を深め、生涯にわたって積極的に健康の保持増進を目指すものである。日常の健康や安全に関する問題に自ら気づき、必要な情報を進んで収集し、よりよい解決方法を考えて、自己の健康や安全を保持増進するための的確な意思決定や行動選択をする力が身に付くと考えて設定した。

3 校内研修とのかかわり

本校の研修は「学びに必要な情報を活用し、主体的に学ぶことのできる児童」となっている。また、具体的な手立てとして「はばたく群馬の指導プランⅡ」を基に、「課題を追究する場面」の工夫による深い学びと、次の学びに向かう意欲向上につながる「振り返り」に重点を置き、ICT等を活用しながら「多様な考えに触れ、自分の考えを広めたり深めたりできる」指導を工夫するということが挙げられている。本校の特別活動では「はばたく群馬の指導プランⅡ」に示された「つかむ」→「探る（出し合う）」→「見つける（比べ合う）」→「決める（まとめる）」の四つの段階の学習過程を重視し、自己の問題の解決方法等や、今自分が努力することについて意思決定することができるような授業スタイルを継続して行っている。本題材においても、がんや生活習慣について、事前に実施したアンケート結果を活用して課題や解決方法などを意見交流で見付けさせ、自己の課題を解決するために努力すべき具体的な個人目標を各自で意思決定させることで、問題解決に向けて行動することができるようにしたい。また、事後指導としてチェックシートによる振り返りを定期的に行い、努力できたことや反省を学級内掲示や学級通信に掲載し、家庭にも発信することで、意識の継続と想いの共有をできるようにしたい。

4 目標

基本的な生活習慣や現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することの大切さを理解するとともに、自己の生活を振り返って課題に気づき、学級での話し合いを通して、友達の意見などを参考にしながら解決方法を考え、よりよい方法を意思決定し、解決に向けて行動できるようにする。

5 第5学年及び第6学年の評価規準

観点	よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評価規準	日常生活への自己の適応に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、健全な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。	日常生活への自己の適応に関する諸問題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定して実践している。	自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自主的に課題解決に取り組み、他者と信頼し合ってよりよい人間関係を形成しようとしている。

6 指導計画

学習過程	時間	○ねらい ・ 学習活動	・ 主な指導上の留意点	評価の観点		
				知	思	態
事前	1	○がんについての正しい知識を身に付ける。 ・保健師の方の話を聞いてがんの予防の仕方や治療方法について学ぶ。	・ワークシートを記入しながら保健師の方の話を聞かせることで、次に確認できるようにする。	○		
		○生活習慣についてのアンケートをすることで、自己の生活習慣について理解する。 ・アンケートで自己の生活習慣を振り返る。	・日頃の生活について記入させることで、課題を見付けやすくする。 ・計画委員にアンケートを集計させ、まとめさせることで興味・関心を高められるようにする。			
本時	1	○がんの予防のために生活習慣を改善する。 ・自分の生活を見直して望ましい生活習慣にする方法を考える。	・友達と具体的な解決策を共有することで、それぞれを比べながら選んだり、参考にしたりして意思決定できるようにする。		○	
事後	継続	○がん予防チェックシートに沿って生活し、振り返り改善できるようにする。 ・まず1週間チェックシートに沿って生活し振り返り改善して、次週へつなげる。	・生活目標を意識して取り組めるよう言葉かけをすることで、振り返ったり改善したりできるようにする。 ・チェックシートによる生活習慣の見直しを継続して行うことで、体や気持ちの変化や望ましい生活習慣の大切さに気付かせる。	○		
	1	○がん経験者の方の話を聞いて、健康と命の大切さやがん患者への正しい理解をする。 ・がん経験者の方の話を聞いて、健康と命の大切さに気づき、がんになっても病気と向き合って充実した生活を送ることができることを学ぶ。	・事前にクラスでがん経験者の方にどんなことをしてあげたいか、どんなことができるかを予想させることで、理解を深められるようにする。 ・話を聞いていて辛くなった時には退出しても良いことを事前に児童			

			へ伝える。			
	1	○がんについてまとめる ・ICTを活用し、がんについて学習したことをまとめ、家庭に発信できるような明西がん教育通信を作る。	・今まで学習した内容をグループごとにまとめ、家庭に発信することで家庭でも話題にできるようにする。また、家族へ伝えたい思いも載せることで、家族も自分事として捉えられるようにする。			○

7 本時

(1) ねらい

自己の生活習慣を振り返り、望ましい生活習慣について考えたり友達と意見を交流したりすることを通して、がんを予防するために生活習慣を改善できるようにする。

(2) 準備

- ・アンケート結果、日常生活の映像、事前学習ワークシート、がん予防チェックシート、タブレット、電子黒板

(3) 展開

観点	児童の活動	指導上の留意点（○）と評価（☆）	資料
導入 つかむ	1 事前のアンケート（生活習慣）結果を振り返り、気付いたことや課題を発表する。（5分） ・野菜をよく残してしまう。 ・望ましい生活習慣を送るために日々考えてはいないな。	○事前のアンケートの結果を知らせ、自己の生活習慣についての興味・関心を高める。 ○普段の自分たちの給食や休み時間の様子を撮影した映像を見ることで、現在の生活習慣を振り返ることができるようにする。	アンケート結果 日常生活の様子の映像
展開 さぐ る 見 つけ る	2 健康に良い生活習慣とは何か考える。（5分） ・適度な運動 ・バランスの良い食事 ・ストレスをためない ・十分な睡眠 ・喫煙しない ・お酒は飲み過ぎない 3 各項目（食生活・運動・ストレスの解消・睡眠）について具体的な解決策を考える。（15分）	○1学期の保健の授業や、事前学習の保健師の方による授業を想起させることで、望ましい生活習慣について考えられるようにする。 ○喫煙や飲酒についての意見が出ない場合には、身近な大人の立場で考えさせる。 ○ICT（ロイロノート）を活用し、全員の考えを一つに集約することで、友達の考えにも触れられるようにし、考えを広げられるようにする。 ○たくさんの意見に触れることでチェックシートを作成する際にそれぞれを比べながら選んだり、参考に	事前学習のワークシート

	・給食で苦手な野菜を一口は食べる。 ・休み時間には友達を誘ってサッカーをする。 ・毎日好きな歌を聞いてストレスを発散する。	したりすることができるようにする。 ○自分でなかなか思いつかない児童には次の項目に進んだり、インターネットで調べさせたりする。 ○各項目で出た意見を全体で確認し、具体的に書けている内容を取り上げることで、チェックシートを書く際の参考にできるようにする。 ☆どうしたら望ましい生活習慣になるか具体的に考えている。(思考・判断・表現)【観察・発言】	
終末決める	4 具体的な生活目標を決め、自分のがん予防チェックシートを作成し、グループで話し合っ てよりよい目標にする。 (15分) ・私は家でソーラン節を毎日1回は踊る。 ・具体性に欠けるから、何をやるのか、時間はどれくらいなのかを書く とよりよくなるんじゃないかな。 5 本時を振り返る。 (5分) ・同じ課題を持っている友達もいたから頑張れ そうだな。 ・チェックシートを作成したからそれに沿って 生活していこう。	○チェックシートを作成することで、これから自分がどのような生活を送り、がんを予防していきたいかを考え、日々の生活習慣を改善できるようにする。 ○チェックシートを撮影しロイロノートを活用することで、グループで視覚的にも共有できるようにする。 ○話し合い時の視点（発表者はその目標にした理由や工夫したところ、他の児童は疑問に思ったことやアドバイス）を与えることで視点を明確にして活動できるようにする。 ○友達の意見で参考になるものがあれば参考にして、目標を変更してもよいことを伝える。 ○1週間チェックシートに沿って生活し、振り返ったり改善したりしていくことを伝える。 ☆がんを予防するための生活目標を考え、友達の意見を参考にしながら決めている。 (思考・判断・表現)【チェックシート・発言】 ○チェックシートの中に本時の振り返りを書く欄を設けることで、1週間後の振り返りの際に比較できるようにする。	がん予防チェックシート

7 板書計画

12/7

つかむ

アンケート結果

アンケートや映像を
見て気付いたこと

めあて がんを予防するために自分の生活習慣を改善しよう。

さぐる

望ましい生活習慣

- ・適度な運動
- ・バランスの良い食事
- ・喫煙しない
- ・お酒は飲み過ぎない
- ・ストレスをためない
- ・十分な睡眠

見つける

電子黒板

バランスの良い食事

適度な運動

十分な睡眠

ストレスの解消法